

平成24年度エコワット体験モニター 第2期集計結果

1 モニター期間 平成24年7月23日（月）～9月16日（日）

2 モニター世帯数 32世帯

3 モニター内容

家庭にある家電機器4種類（電気ポット、電気炊飯器、テレビ、電気冷蔵庫）について、平成22年度のエコワット体験モニターの節電に取り組んだ結果の平均値を目標に各2週間ずつ省エネを意識した使い方をしてもらい、電気料金、使用時間、使用電力量、CO₂排出量を記録し、記録表の提出により、結果を報告してもらった。

ただし、電気ポット、電気炊飯器を使用していない世帯、提示した家電機器に取り組むことができない世帯については、その他家庭で使用している家電機器について取り組んでもらった。

また、節電効果の検証を行うため、今年度および昨年度の7月～9月の各月の電気使用量を北海道電力からの通知を基に報告してもらった。

4 集計方法

提出された計測結果は、実施期間が異なるものもあるため、すべて2週間（336時間）あたりに換算して集計した。

また、7月～9月の電気使用量は、転居等により昨年度の実績を報告できなかった場合は総数から除外した。

5 集計結果

（1）節電効果（7月～9月電気使用量実績）

全体の削減効果は、電力量3,050kWh、料金67,100円、CO₂排出量1,693kg-CO₂の削減ができ、削減率は、10.6%であった。

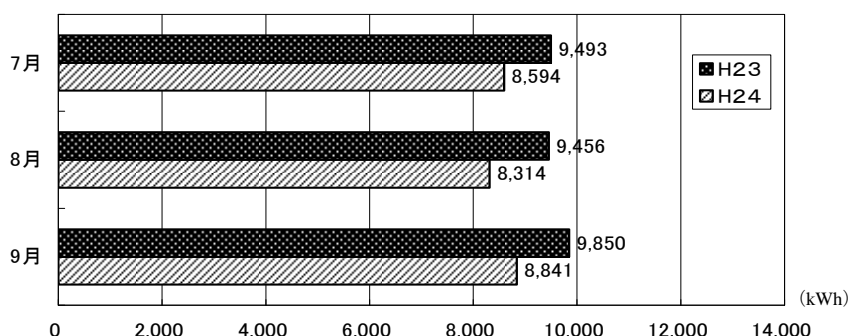
1世帯あたりの平均では、電力量109kWh、料金2,398円、CO₂排出量60kg-CO₂の削減となり、この取組みを1年間継続すると、電力量432kWh、料金9,513円、CO₂排出量238kg-CO₂が削減できることとなる。

	電気使用量実績値 (3ヵ月分の電気使用量の報告があった28世帯の実績)								削減効果			
	H23 (kWh)				H24 (kWh)				使用量 (kWh)	料金 ※1 (円)	CO ₂ 排出 量※2 (kg-CO ₂)	削減率 (%)
	7月	8月	9月	合計 (A)	7月	8月	9月	合計 (B)	差 (A-B)			
合計	9,493	9,456	9,850	28,799	8,594	8,314	8,841	25,749	3,050	67,100	1,693	10.6
平均	339	338	352	1,029	307	297	316	920	109	2,398	60	10.6

※1:料金の積算は、エコワットの係数1kWh=22円を用いた。

※2:CO₂削減量の積算は、エコワットの係数1kWh=0.555kg-CO₂を用いた。

各月の電気使用量



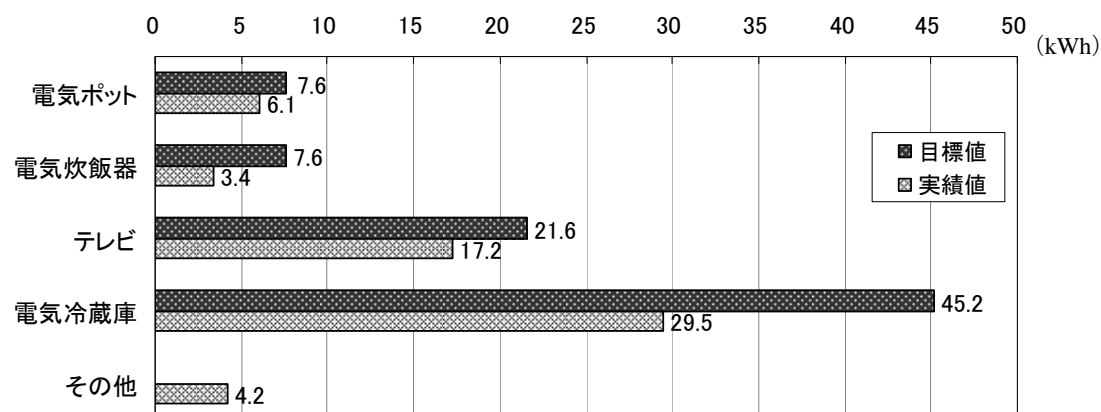
(2) 家電機器の測定結果（平均値）

目標値と比較して削減効果が一番高かったのは、電気冷蔵庫で料金174.9円、電力量15.7kWh、CO₂排出量4.5kg-CO₂の削減効果があった。最も低い電気ポットでも料金34.5円、電力量1.5kWh、CO₂排出量0.9kg-CO₂の削減効果があり、全ての品目の平均で目標値を達成することができた。

4品目の平均では、電気料金106.1円、電力量6.4kWh、CO₂排出量2.5kg-CO₂目標値より削減効果があった。

取組品目	取組台数	目標値(A)			実績値(B)			差(A-B)		
		料 金 (円)	電力量 (kWh)	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	料 金 (円)	電力量 (kWh)	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	料 金 (円)	電力量 (kWh)	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)
電気ポット	7	167.6	7.6	4.2	133.1	6.1	3.3	34.5	1.5	0.9
電気炊飯器	25	185.6	7.6	4.0	72.7	3.4	1.8	112.9	4.2	2.2
テレビ	30	476.8	21.6	11.8	374.7	17.2	9.4	102.1	4.4	2.4
電気冷蔵庫	29	828.4	45.2	20.8	653.5	29.5	16.3	174.9	15.7	4.5
その他	27				91.5	4.2	2.3			
4品目の平均 (その他除外)		414.6	20.5	10.2	308.5	14.1	7.7	106.1	6.4	2.5

各取組品目の電力量平均



(3) 取り組んだ感想

- 冷蔵庫は延長コードを使い、エコワットが常時見える位置に設置できたため、使用量を意識して節電に取り組むことができた。一方、テレビはコンセントの配置上、目につかない場所に設置せざるを得なかったため、効果を実感しにくかった。

オール電化住宅のため、電気を節約すればするほど、家計の負担の軽減にもなる。比較的、古い家電（10年以上）が多いため、買い替え時の参考値にもしたい。

- これから冬になるので、冬にできるエコを考えてみたいと思います。

- 今回取り組んだ製品以外にも家庭の中の電気製品はそれぞれで意識的に節電に取り組んだ。

今回は計った機種は冷蔵庫以外はエコ家電と呼ばれている部類の製品だったけど、思っていたよりも節電効果があることが分かった。

家庭内の電気製品は主電源スイッチがある物に関しては、主電源でのオン、オフ、使用時以外はコンセントを抜くなど意識して取り組んでいる。引き続き行っていきたい。

電球を省エネ電球に替え、この取組み期間内に、パソコンをデスクトップからノートPCにした。これでパソコンも少し節約できると思う。

冷蔵庫は温度設定を最小にしていたものの予想よりも悪かった。ただ、本体の年式

自体が少し前の製品なので仕方ないのかも。冷蔵庫はすぐに買い換えができないので、このまま節電の工夫を見つけていきたい。

- 子供が小さいため、冷蔵庫の開閉が意外に多かったのでストッパーをつけた。
テレビは思っていた以上に使用量が多かったので、使用時間を減らそうと思う。
- 今は50アンペア契約なのですが、アンペア数を下げる参考にしたい。
2人家族なので比較的少ない方かと思いますが、まだ工夫できるところはないか探してみます。
電気冷蔵庫を調べたかったが、移動出来なかったためエコワットを設置できず残念でした。何かの機会に調査してみます。
- 1つ1つの電化製品に対して、基本的にコンセントを抜く事、無駄に使わない事に注意しながら、なるべく電気にたよらず、モップをかけたり、ほうきを使ったりして、楽しみながら8週間を過ごしました。
使った電気料金がすぐ分かるので大変良かったです。電気に対する意識が変わりました。
テレビを見る時間が大幅に減り、その時間に本を読んだり趣味の事をしたり、ソーララジオを聞いたり、自分の時間を有意義に使う事が出来ました。
- 7月末から冷蔵庫2台使用から1台に変えました。
夕食の時間を暗くなる前に済ませ照明をなるべく使用しない様にしました。入浴時間も明るい内に済ませました。
今まで何も考えずに電気を使ってましたが、これからは節電期間を意識して生活をしていきます。
- 意識的に節電を気にかけて行動できる様になりました。
コンセントは使っていない時は抜く、無断に電気を使わない等、日常的に取り組みました。
今回の調査を行うことによって、あまり節電に関心の無かった夫と一緒に取り組んでくれたので、意識改革につながり良かったです。
自分がどの程度電気を使ったのか、数値で分かるというのが面白い調査でした。
- 今まであたり前のように電気を使用した事を強く反省しました。
9月は残暑が続く、クーラーの使用を抑える等、かなり努力した結果が出て、うれしく思いました。
ポットと炊飯器の常時保温をやめる事が節電につながったようです。
原発はやめるべきと強く思います。計画停電を行う前に過去に行った夜中のテレビ放映中止、ネオン等の自粛他、行政でやれる事はたくさんあると思います。もちろん私達個人も節電を続けて行こうと思っております。原発が無くても他のエネルギーを推進させて行って欲しいです。
- 「塵も積もれば・・・」の様に一人ひとり僅かな心掛けでもして行かなければと思った。多くの人がこの様な事に取組み皆でいろんな事を変えて行ったらとも思った。
(多少不便でも)
- エアコンを導入したことや家族が増えたことで全体の電気使用量を押し上げた。
- コンセントは豆に抜くようにしていましたが、他は日中留守なので在宅時いかに節電できるかと努力しましたが家族の協力が大切だと痛感しました。
- なかなか節電できず、今年の夏は扇風機を多く使用し遅い時間までテレビを見る等、反省点は沢山あり、今後節電に取り組みたいと思います。

- 冷蔵庫の電気使用量が最も大きいのに反し、妻の協力が得られなかった。
9月分の電気使用量が増えてしまったが、その頃スカパーを契約したため、自室のテレビを長時間使用したためと思われる。
- 冷蔵庫の電気料は格段に高率である事に気づきました。しかし、設定庫内温度を上下するだけで、使用料金にもかなり差が出る事がわかりました。
温水洗浄便座も夏の間は、便座に暖を入れず冷水で使用しました。これも電気料金はかなり安くなったと思います。
- 前半オリンピックがあったため、TV使用時間を減らせませんでした。
- なかなかこまめに省エネに取り組むことは出来なかった気はするが、以前よりは気をつけた。
- とにかく日中は外で遊び、夜早く寝るようにしました。
- 一番重要なテレビと冷蔵庫はコンセントの位置が悪くモニターを見ることができなかつたり、付けることが出来ず残念でした。
電気ポットは、以外と電気料金が高いことが分かり、記録後は使い方を考えようと思います。
普段何気なく使っている物を1回にいくらかいかかるということがわかるともっと意識して使うようになるので、記録中の電気料金はすごく節電とはなりませんでしたが今後につながると思いました。
- 北電の2ヵ月エコチェンジ（前年比より△10%チャレンジ）にも挑戦したので、家族みんなで行いました。
省エネについて家族全員が「気にする」ことから始めて、無駄を無くすことができたので、今後も気をつけていこうと思います。
エコワットをいただいたので他の物も測定してみます。
- 電気冷蔵庫は古いタイプなので必要以上に消費したと思う。また、東京から2家族孫4人が滞在したので、ドアの開閉が多くなったと思う。
電話器、冷蔵庫、冷凍庫以外の待機電力をカットした。
電子レンジの使用回数や時間を短くしたと思う。
今年の夏は異常なほど暖かったので、エアコンの作動が多くなってしまったので節電は大変だった。
節電したくてもできない製品があり、さらに工夫しなければ・・・。（電話器、パソコン、温水洗浄便座）
- 夜の分は少なくなったが昼の分はクーラーを使う日数が多かったため使用量が多かった。
- 家族には、「モニターになったので協力して」と言っても検針量を見てがっかりです。日頃から自分はコンセントを抜いたりしていますが、息子はゲームでテレビと扇風機を朝から晩まで（夏休み中）つけっぱなし、娘はパソコン使用回数も増え子供たちが協力してくれなければ無理な感じです。
- 全て前年より電気料は下がり、夏場の電気量も抑えることができました。
今年から電器炊飯器をガスへ切替え（たまたま）たため、全く電気代はかかっていません。（ガス代の方が安いです）
冷凍庫は子供分を買いだめしなければならないので、どうしても必要ですが、冬場は逆に検討する余地はあるかもしれません。

- テレビは目標値より大変オーバーした。暑くて眠れなかったので、夜ふかししたらテレビをかけていたんだと思いました。
電気釜は思ったより料金が少なかったのでびっくりしました。
電気ポットは1ℓと小さいわりに料金が高かった
- 洗濯機の記入欄がありませんが必要と思います。(特に夏季においては)
電子レンジは夏季使用頻度が高くなります。
- 電気代が高いので何とか少なくしようと思っていたところ、使用していた24時間風呂が故障したのを機にやめて、アンペア数も60Aから50Aに切り下げることになりました。すると目に見えて前年度より使用量も料金も下がりうれしく思っています。
今思っているのは、台所と2階に置いている冷蔵庫を1つにする事です。今回計測した2階の冷蔵庫をやめると大幅に節電になると思います。
これからも照明をLEDに変更する等まだまだ改善の余地があり、節電に励んで行きたいと思います。
- 洗濯機は1日1回使用し、1円という結果に安くて驚きました。
とにかく照明は暗めにするなど点灯を遅くするなど工夫をしました。浴室もソーラー充電したライトを使い入浴しました。
掃除機を使わずモップでほこりを取り掃除しました。
かなり節約を意識しました。家族の協力がなければ節電は難しいものと実感しました。
- エコワットからコードを繋ぐ際に不便な場合があります。
省エネを今まで以上に意識することが出来ました。